

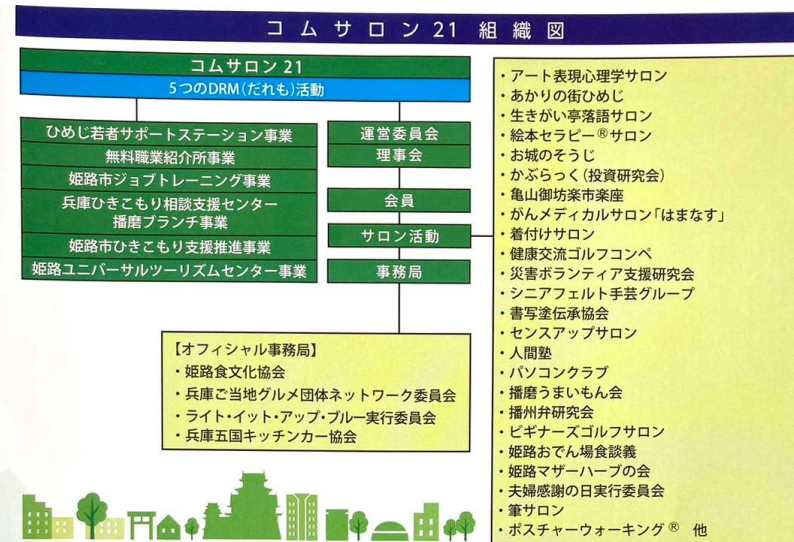
誰もが輝く未来のために！

～誰もが観光を楽しめて、
誰もが働きやすいまちづくり～

認定特定非営利活動法人コムサロン21

理事長 前川裕司

副理事長 谷口慎一郎



【会員を募集しています】

会員募集 (3ヶ月単位の引き落としとなります)

個人会員/入会金: 10,000円 年会費/ 36,000円 (月/ 3,000円)
法人会員/入会金: 30,000円 年会費/ 72,000円 (月/ 6,000円)

若者スタートアップ会員募集 (学生〜40歳まで/ 2年間)

夢をいっしょに叶えましょう! 未来を創るのはあなたです!
入会金: 免除 年会費/ 12,000円 (月/ 1,000円)

アクティブシニア会員募集 (60歳以上)

入会金: 免除 年会費/ 36,000円 (月/ 3,000円)

まずは気楽にご連絡ください

調査「万博行きたくても行けない」

身体的不自由を抱える高齢者の万博参加意向調査

出展: Lets' EXPO (一般社団法人関西イノベーションセンター)

86.4%

※小数点第二位を四捨五入

身体的不自由を抱える
60歳以上の男女471人

Q 万博に行きたいか？

行きたい
47.6%

もし行けるなら
行きたい
24.6%

どちらか
というと行きたい
14.2%

行きた
く
ない
13.6%

「万博に行きたい」と
回答した407人

Q 実際には行けないと
思うか？

99.0%

どちらか
というとそう思う
3.4%

とてもそう思う
65.8%

そう思う
29.7%

思わない**1%**

ユニバーサルツールズムの数式

他人事からお友達事、そして自分事へ

$$5 - 1 = 0 ?$$
$$20 - 1 = 0 ?$$

障がいのある人が抱える問題を自らの問題として・・・

ユニバーサルツールズムの普及活動と一緒に取り組みませんか？

ユニバーサルツーリズムとは

ユニバーサルツーリズム(UT)とは、**高齢や障がい等の有無にかかわらず、すべての人が安心して楽しめる旅行**を指します。【観光庁】

世界文化遺産姫路城のあるまちを、世界に通じるユニバーサルな観光の先進都市に！



姫路ユニバーサルツーリズムセンター事業

姫路ユニバーサルツーリズムセンターの主な業務

① ワンストップサービス

- ・観光客の相談の対応。
- ・観光事業社へのアドバイス
- ・おもてなしサポート
- ・ホームページの発信
<http://www.himeji-ut.com>



② ネットワークづくり

- ・近隣都市のユニバーサルセンターとの連携支援
- ・高齢者・障がい者支援機関との連携

③ イベント支援

- ・姫路市観光イベントでのユニバーサルコーナー設置等のお手伝い

ひめじユニバーサルおもてなし協力店募集中



←マーク



↑マップ

姫路ユニバーサルツーリズムセンターは、移動に困難がある方どなたでも楽しんでいただけるようユニバーサルおもてなしマップを作成の上、協力店様にユニバーサルシールの添付をお願いしております。

姫路城 ユニバーサルマップ

移動編

登り方・降り方図2



城内トイレ案内

○城内のトイレは、すべて引き戸のため、便座に座った状態でドアを開める事ができません。車椅子のままでは利用しにくいので、下記の条件をご確認ください。

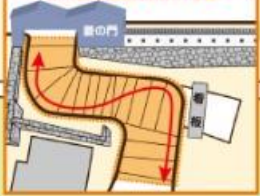
- 西の丸**
 - ・手すりあり
 - ・入り口前に段差あり
 - ・石畳前に溝あり
 - ・ある程度の広さがある
 - ・トイレまでに石畳がある(キャスターがはまり、進みにくい)
 - 条件▶歩行可能(5m程度)
- 三の丸(池)前**
 - ・木の板あり
 - ・入り口前に段差あり
 - ・入り口の幅が狭く車椅子がぎりぎり
 - ・手すりなし
 - 条件▶歩行可能(5m程度) or 介助者が段差を上げられる
 - ▶移乗可能(180°)
 - ▶移乗後の車椅子処理が困難なため介助者が必要
- 備前丸**
 - ・車いすがぎりぎり通れる幅
 - ・手すりなし
 - ・入口までに障害物なし(石畳が比較的通りやすい)
 - ・入り口が狭く真角に折れる
 - 条件▶移乗可能(180°)
 - ▶移乗後の車椅子処理が困難なため介助者が必要

発行：(公社)ひょうごツーリズム協会
NPO法人コムサロン21 ユニバーサルツーリズムサポート事業部
製作：ひめじりあげ隊 (姫路獨逸大学 作業療法学科有志)
協力：神戸ユニバーサルツーリズムセンター
※この事業は、ユニバーサルツーリズム推進事業と兵庫県ふるさとづくり
青年団事業の協力で作成しています。

平成31年3月発行



登り方・降り方図1



- 凡例
- ① 売店
- ② コインロッカー
- ③ 車椅子対応トイレ
- ④ 喫煙所
- ⑤ トイレ

登り降りポイント

- 登り方・降り方ゾーン
- 坂道

1 西の丸の坂

- ・登り方・降り方図1 参照



2 扇の勾配からぬの門への坂

- ・天守閣側へ寄るか中央を通ることで登り降りしやすいです。

3 ぬの門からお菊井戸への坂

- ・天守閣側に寄り、段を避けて通ると登り降りしやすいです。

4 リの門前後の坂

- ・カベ側に寄り切ると登り降りしやすいです。

危険ポイント

- 危険ゾーン
- 坂道

1 西の丸への坂

- ・電動アシスト車椅子が2名以上の介助推奨
- ・下る際、タイヤが空転の恐れがあります。
- ・坂の頂点の広電側キャスターがはまりやすい溝があります。



2 西の丸奥の売店道路とのつなぎ目

- ・車輪がはまる溝があるため衝撃に注意してください。

3 扇の勾配からぬの門への坂

- ・まっすぐ押しても溝に落ちてしまうため注意が必要です。



4 ぬの門からお菊井戸への坂

- ・急な坂の途中に段差があるため避けて通ると登り降りしやすいです。



5 備前丸の前

- ・凹凸の連続があるため、段差に注意してください。
- ・登り方・降り方図2 参照

姫路城 ユニバーサルマップ

車椅子に乗った状態でも、姫路城が美しく撮影できるオススメのポイントやくつろいで休憩できるポイントをご紹介します。



大空と天守



庭越しの天守



木と空と天守



遠くに望む天守

凡例
 コインロッカー
 喫煙所
 売店
 車椅子対応トイレ
 トイレ
 城内トイレについては裏面(城内トイレ案内)をご覧ください

車いすでの百間廊下の入場はできません

西の丸コース

西の丸

百間廊下

二の丸

三の丸

入城口

このエリアは車いすでの進入はできません

天守閣
車いすでの天守閣の入城はできません

備前丸

備前丸コース

お菊井戸

聳え立つ天守

三の丸

大手門(桜門)

桜門橋

観光編

ド迫力!!



連なって見える天守の屋根瓦

ド迫力!!



見上げる天守



石垣越しの天守

ベンチのある休憩ポイント
・ベンチあります

休憩ポイント
・人通りも少ないので一休みに最適です!

休憩ゾーン

写真スポット

写真撮影おすすめゾーン

発行：(公社)ひょうごツーリズム協会
 NPO法人コムサロン21 ユニバーサルツーリズムサポート事業部
 製作：ひめじもりあげ隊(姫路獨逸大学 作業医療学科有志)
 協力：神戸ユニバーサルツーリズムセンター
 ※この事業は、ユニバーサルツーリズム推進事業と兵庫県ふるさとづくり青年隊事業の協力で作成しています。

平成31年3月発行

人生終わっていない

心の扉を開いて

共に生きる兵庫

透析受けながら楽しむ

第3部「旅をあきらめない」 ⑨

姫路城を観光した中藤玉恵さん(左から2人目)と孫娘の西村楓姫さん(左)、太田敏さん(左から3人目)と八重子さん夫婦
＝いずれも姫路市で



体内の老廃物や毒素、余分な水分を取り除けなくなった慢性腎不全患者にとって、透析療法は命の綱だ。一方で、患者は生涯にわたって透析生活と向き合うことになる。

× ×

「ああ、姫路城や」。ツアー初日の3日、中藤さんは、シラサギが羽を広げたような優美な天守閣に、喜びの声を上げた。姫路城には子供の頃に回来たが、平成の大修理後は初めてだった。

中藤さんの孫娘の大阪大1年、西村楓姫さん(18)も同行した。祖母の透析生活を見てきて、自分も支えたいと看護師を志望する楓姫さんは「祖母とうるきりの旅行は初めてで、楽しみにしていました」と話す。

中藤さんは、透析を始めてからは家族での遠出をあきらめたという。夫の啓介さん(71)の退職記念に北海道を旅行したのが、透析に間に合わせる

「旅行透析は知っていたい
ました。初めての病院
で透析を受けるのは不安
でした」と打ち明ける。

施設が変われば、透析機
械も違う。手続きも大変
そうに思えた。認知症が
進行した父親の介護を
していた時期もある。旅
を楽しむ余裕はなかつ
た。

一般的に、透析患者が
旅先で透析を受ける場
合、まず旅行ができる健
康状態かどうか主治医に
相談する。主治医の許可
が出たら、ネットなどで
透析先を調べて予約を入
れる。主治医に紹介状、
診療情報（人工透析の治
療条件、検査データなど）
を書いてもらい、透析先
に送る手続きも必要だ。

中藤さんの手続きは、
旅慣れた金田さんのアド
バイスもあり、思いのほ
かスムーズに運んだ。

金田さんは、初めて腕
に透析の針が刺された時

「もう人生が終わった」と涙がこぼれたという。ところが、透析をすることで、体になまっていた毒素が抜けてすっきりする。透析で元氣を取り戻した金田さんの人生は、終わりどころか前を向いて行動的になる。旅先で透析を受けながら北海道や沖縄を家族と旅行した。米ニューヨークやハワイにも行った。「私の透析生活はほとんどプラスになった」と振返る。

兵庫県透析医学会長で野里門クリニックの石井洋治院長(68)は「今は透析技術の進歩で、全国どここの施設でも同じレベルの透析が受けられる」と話す。「元気な人なら、自分の般に閉じこもらず、旅行をしてクオリティライフを楽しむことも大切な」と指摘する。

× ×

太田さんは夫婦で参加。3日は、妻八重さんの70回目の誕生日だった。ツアーは当初、8月

未の予定だったが、台風10号の接近でこの日に延期されたため、思わぬ誕生日祝いとなった。

太田さんは毎年、妻に花を贈って祝うという。「私の病気で妻には大変心配をかけた。金属メーカに勤めていた頃は多忙を極めた。病を押して単身赴任も経験した。透析を始めてからも、透析日の合間を縫って、県外出張に出かけた。」

そんな夫を、八里さんは食事面で支えた。重い腎臓病患者は、たんぱく質や食塩の摂取量調節が必要だ。八里さんは、栄養指導を受けて、夫の食事療法に取り組んだ。太田さんは「いつも大変だったろう」と妻をねぎらう。夫婦二人三脚の闘病生活だった。

太田さんは今、県腎友会阪神ブロック事務局長として、透析仲間との交流や学習会を開いたりしている。忙ししながらも、バイクでツーリング

も楽しむ。「風を切って走っていると生きていると感じ、透析のごとち忘れれます」。八重子さんは宝塚歌劇団の公演がある度、夫の運転する車で劇場に行くのが楽しみという。「こんな平穏な日々がこれからも続いてくれば」としみじみ語る。

ツアーと目目の人工透析。中藤さん、太田さんは朝から野里門クリニックでベッドを並べて、普段より1時間短い4時間の血液透析を受けた。

家族はその時、テーマパーク「太陽公園」を観光した。透析室では現地とオンラインで結んだ映像が映し出された。

こちらに向かって、手を振る楓姫さん、孫娘の笑しそうな笑顔に、中藤さんも目を細める。八里子さんは、夫用の電動車いすを乗り回している。

「昨日は乗るのを嫌がっていたのに」と妻の心変わりを笑う太田さん。

2人の透析は無事終了。2人の透析は無事終わった。不安を口にしていた中藤さんは「全然大丈夫。快適な透析でした」とほほえむ。太田さんも「いつもと変わりません」と話した。2人に付き添った金田さんは「もう、ツアール終了を見届けると『今度は私の番』と自身の透析に入った。

カメラで撮影。10月5、6日にアクリエひめじで開かれる日本腎臓学会西部学術大会で上映される。姫路UTセンター長の前川裕司さん(69)は「内部障害のある人も楽しめるUTを広げたい」と語る。(桜井由紀治)

※次回は10月8日掲載
予定です。

血液透析を受ける太田さん（手前）に話しかける野里門クリニックの石井洋治院長。奥は透析を受ける中藤さんに付き添う金田美穂さん



※次回は10月8日掲載
予定です。

令和4年度 内閣府 こども・若者の意識と生活に関する調査

1,460,000人

66,000人

6,300人

姫路市のひきこもり推計値＝6,300人

姫路市の職員 4,012人(令和5年4月1日)

ウインク球場の外野席 6,000人

姫路市925自治会 6.8人/自治会

ひきこもりや長期無業に陥る背景の例

- 不登校
- 就職活動がうまくいかなかった
- 人間関係がうまくいかなかった
- 職場になじめなかった
- 働いていない期間が長くなった
- 自分に向いている仕事かわからない
- 失敗が怖くて踏み出せない
- 何から始めてよいかわからない

国・兵庫県・姫路市の委託事業を組み合わせ、 ひきこもり相談～就労後までをワンストップでサポートする仕組みを構築



ひきこもり期①

ひきこもり当事者や家族の方を対象とした相談窓口です。専門の相談員がお悩みをお伺いします。



ひきこもり期②

居場所の開設や支援機関の情報発信を通じて、その方に応じた社会参加を支援します。



就労準備期①

15～49歳までの無業状態の方を対象に、就職に向けた相談やセミナーを実施、就職するまでサポートします。



就労準備期②

すぐに働く自信を持っていない方のために、ボランティア活動や社会参加体験を通して、働く基礎力を身につけます。



就労準備期③

企業で実際に働いてみることで、適正や働くためのトレーニングをします。協力企業はサポステに理解のある地元企業が中心です。



就労後

アルバイトから正社員になりたい、就職したけど悩みが出てきたなど就職後の相談も伺い、働き続けるためのサポートをします。

兵庫ひきこもり
相談支援センター
播磨ブランチ

姫路市
ひきこもり支援
推進事業
(ふちたふち)

ひめじ若者
サポート
ステーション

姫路市
ジョブ
トレーニング

ひめじ若者
サポート
ステーション

ひめじ若者
サポート
ステーション



これからの支援に求められること

- 求職者の能力開発の援助
- 企業や労働者の人権意識醸成の援助

SDGsの理念“誰一人取り残さない”

「I'm OK, Your OK」

自分は誰とも比較することなくありのままでOK

相手も同様に誰とも比較することなくありのままでOK

「暮らしやすい」「働きやすい」を姫路から！